

Sophos Cloud Security

ソフォス製品を使用することで、ビジネスが加速し、セキュリティによりクラウド変革が可能となります。世界で最も信頼されているクラウドサイバーセキュリティプラットフォームである Sophos Central を使用して、最新の高度な脅威や脆弱性からクラウドワークロード、データ、アプリ、アクセスを保護します。



クラウド脅威検出および対応を24時間年中無休で実施

ハイブリッドおよびパブリッククラウド環境全体にソフォスのクラウドセキュリティポスチャ管理、ファイアウォール、ワークロード保護を接続する単一の管理ビューにより、セキュリティチームの効率を向上させます。セキュリティの専門家を抱えたエリートチームが、お客様の環境全体に24時間年中無休の脅威保護、監視、対応をします。

何百万もの人々から信頼されている Hybrid Cloud Security

ソフォスは、何百万ものユーザーから信頼されており、あらゆる組織がアクセスして管理できるように特別に設計された、強力で効果的なサイバーセキュリティソリューションを提供しています。単一の総合管理コンソールで利用可能な Sophos Central、ソフォスの脅威保護、監視、およびレスポンスソリューションは、最新の高度な脅威と脆弱性からオンプレミス環境とクラウド環境を保護します。

クラウドネイティブ保護

Amazon Web Services、Microsoft Azure、Google Cloud Platform、Oracle Cloud Infrastructure、Kubernetes クラスター、コンテナレジストリ、Infrastructure-as-Code 環境を対象とするソフォスのクラウドネイティブ保護により、クラウドリソースへの支出を最適化しながら、お客様のビジネスを加速させ、クラウドへの投資を最新の脅威や脆弱性から保護します。

Cloud Security が負担を軽減

社内の IT セキュリティチーム、もしくは世界中にいる経験豊富な Sophos Cloud Security Provider と一緒にソフォスの保護を導入、管理します。ソフォスの柔軟なアプローチにより、セキュリティとコンプライアンスのポスチャを最適化し、データを安全かつプライベートに保ちながら、高度な脅威をブロックすることができます。これは簡単に達成できる目標です。

「攻撃者は 24 時間年中無休で働き、最も不都合な時間に攻撃してくることを私たちは理解しています。ソフォスが 24 時間サポートしてくれるおかげで、当社のチームが対応する必要はありません。」

Celayix 社、Director of Software Engineering、Dinesh Adithan 氏

主な特長

- ▶ クラウドワークロード、データ、アプリ、アクセスの保護
- ▶ パブリッククラウド環境の脅威保護の自動化
- ▶ 設定ミスやセキュリティの脆弱性を予防的に防止
- ▶ セキュリティイベントを継続的に監視、分析、トリアーजするための脅威対応を 24 時間年中無休で実施
- ▶ AWS と Azure Marketplace で利用可能
- ▶ 予算化されたセキュリティ支出を活用し、クラウドプロバイダーが契約した消費コミットメントを達成

迅速な変化と安全性の維持

パブリッククラウド環境に関連するセキュリティイベントにより迅速に対応します。ソフォスを使用すると、SaaS メールセキュリティ、クラウドセキュリティポスチャ管理とコンプライアンス、ファイアウォール、クラウドワークロード、エンドポイント保護を組み合わせた単一のサイバーセキュリティエコシステムを利用できます。Sophos Managed Threat Response サービスは、クラウド環境を継続的に監視し、セキュリティイベントを分析し、トリアーger します。

Cloud Edge Firewall

ソフォスの高可用性のクラウドエッジファイアウォールは、既知の脅威や新たなネットワークの脅威から環境を保護し、WAF を使用して Web アプリケーションの可用性を維持します。また、柔軟な SD-WAN、ZTNA、および VPN 接続オプションを使用して安全なネットワークをリモートワーカーに拡張し、組織がどこからでも誰にでも接続できるようにします。

SaaS メール セキュリティ

フィッシング、ビジネスメールの侵害攻撃、Microsoft Office 365、Google Gmail 向けの Sophos Email、および組織がドメインを管理する SaaS メールサービスを使用したランサムウェアなど、迷惑メールや悪意のあるメールの脅威から機密情報（およびユーザー）を保護します。

クラウドセキュリティポスチャ管理

Sophos Cloud Optix は、承認されていない活動、脆弱性、および設定ミスによるビジネスリスクを積極的に削減するのに役立ちます。このエージェントレスサービスは、パブリッククラウドインフラストラクチャを継続的に監視して、展開されたリソースと IAM ロールを組織に可視化し、アカウントと構成が CIS Foundations Benchmarks、HIPAA、ISO 27001、PCI DSS、SOC2 標準などのセキュリティとコンプライアンスのベストプラクティスに適合していない場合に検出します。

クラウドワークロードの保護

ソフォスの保護をホストインスタンス、サーバーレス環境、コンテナイメージに適用して、クラウドワークロード、アプリケーション、データを保護します。クラウドワークロード向けの Sophos Intercept X for Server with XDR を使用したクラウドサーバーホストインスタンスの受賞歴を誇る保護機能でランサムウェアと高度な脅威を阻止し、Sophos Cloud Optix でセキュリティの脆弱性のコンテナイメージをスキャンし、SophosLabs Intelix API によって、サーバーレス環境で安全な Web アプリケーションを構築し、脅威の自動検索とマルウェア対策スキャンを提供します。

セキュリティ専門家の専任チームによるサポート

最新の高度な脅威を自動的に防止することが、最初のステップです。Sophos Managed Threat Response サービスチームは、これらのソフォス製品からテレメトリを受信して、クラウド環境全体で 24時間年中無休の脅威保護、監視、および対応を可能にします。この経験豊富なチームが、疑わしい挙動やイベントなどの弱い信号を検出し、顧客データやシステムを危険にさらすことを防ぎます。

サイバーセキュリティの調達を最新化

ソフォスのクラウドセキュリティは、AWS Marketplace や Azure Marketplace から入手できます。これにより、お客様はガバナンスを維持しながら調達プロセスを改善し、クラウドの速度に合わせるとともに、すでに実施されているクラウドプロバイダーの消費コミットメントにも対応できます。

詳細の確認、または営業担当者にご相談ください

sophos.com/cloud

ソフォス株式会社営業部
Email: sales@sophos.co.jp